

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	青森県立あすなろ療育福祉センター				公表日	令和8年3月 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1		日によるが、利用者の数・状況に応じて職員が多い場合があります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	個別の部屋はないが、パーティション等を使って個別の場所を作っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1		今年度は職員全員で、行事の振り返りができませんでした。 今後は、全職員で振り返りの時間を見つけ、業務改善できるように努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1		定期的に全職員が意見を交わす機会を設け、業務改善に努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	無回答2	予算的な課題により、実施していませんが、引き続き、県や市の実施指導等を受け、業務改善につなげていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	個別支援検討会議を開催し、児童発達支援管理責任者が計画した案を職員全員で検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	無回答1 アセスメントツールは使用していませんが、ケース記録での振り返りや打ち合わせでこどもの状況を把握しています。	今後も、ケース記録での振り返りや打ち合わせで、こどもの状況を把握していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	無回答1 児童発達支援計画については、ホームページに掲載しています。	適切な項目設定及び具体的な支援内容を設定できるよう努めます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	リーダーになった保育士が1か月分の活動プログラムを立案し、職員全員が立案した計画を確認しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	2	保護者同伴での保育活動としているため、個別活動は実施していませんが、他の利用者が欠席等で不在の場合、個別的な活動になることもあります。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	支援終了後の打ち合わせで、その日行われた支援の振り返り等を実施しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		無回答 1	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1	個別支援検討会議を開催し、定期的に見直しをしているが、保護者の方から登園した時に日々の状況を確認し、必要に応じて支援を見直しています。	
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	無回答 1 児童発達支援管理責任者が参加しており、対象児童の状況を確認してから、会議に参加しています。	今後も、児童の状況を理解したうえで参加し、支援できるよう努めます。
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	無回答 1	
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		無回答 2	
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	無回答 3 青森市内の就学先になっている特別支援学校（小学部）とは情報共有等しています。	
	28 (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	5		無回答 2 児童発達支援管理責任者が地域の発達支援事業所連絡会に参加し、他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図っています。	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5		無回答 2 職場内研修は全員が受講しています。	
	30 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5		無回答 2 児童発達支援管理責任者が自立支援協議会の障がい者部会に参加しています。	
	31 (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	無回答 1 保育所等との交流はないが、入院している未就学児童や、放課後等デイサービスの児童・生徒と一緒に活動する機会があります。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		無回答 1	
34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	無回答 1 家族支援プログラムによる支援は実施できていませんが、年に1回保護者研修会を実施しています。	ペアレント・トレーニングを指導できる職員が配置されていないため、家族支援プログラムによる支援は実施できていませんが、こどもへの対応方法などを具体的に伝えていきます。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		無回答4 契約する時や内容に変更があった時等、児童発達支援管理責任者から保護者に説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点の踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1	無回答2	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5		無回答2	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	2	無回答1 利用日に声がけしながら、必要に応じて助言等を行っています。	これからも、保護者の皆様に寄り添い、適切な支援ができるように努めます。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4	無回答1 保護者の父母会はありませんが、保育・行事を通じて、保護者同士の関わりを深める支援はしています。	これからも、保護者同士が関わりを深められるような支援ができるよう努めます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		無回答2	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		無回答1	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。			無回答1	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	無回答2	地域住民を招待するような行事は行っていませんが、ホームページ等で事業所情報を周知しています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		無回答2 業務継続計画（BCP）は策定しており、毎月センター内で実施している消防訓練に参加しています。	今後も、センター内で実施している訓練に参加していきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	（給食を希望する場合）生活管理指導表の提出を求めています。 必要に応じて、管理栄養士が直接、保護者の方に確認することもあります。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	無回答2 安全計画を作成し、センター内で必要な研修や訓練を実施しており、安全管理が十分された中で支援を行っています。	今後も、十分な安全管理ができるよう努めていきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	無回答1	安全計画に基づく取組について、より分かりやすく、ご家族へ周知できるよう努めます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			